

教えて 学んで 楽しもう

# 学びのトレジャー

Vol.1

2023年12月8日

## 英語好きを増やすために

神奈川県横浜市立本宿中学校

野口 雅史 先生

「英語に興味をもってほしい。」「英語を好きになってほしい。」、英語科の教員であればだれもがもつ願いだと思います。生徒にとって何がそのきっかけとなるのかはわかりませんが、どの先生も生徒にそうってもらうために、日々授業をしていると思います。

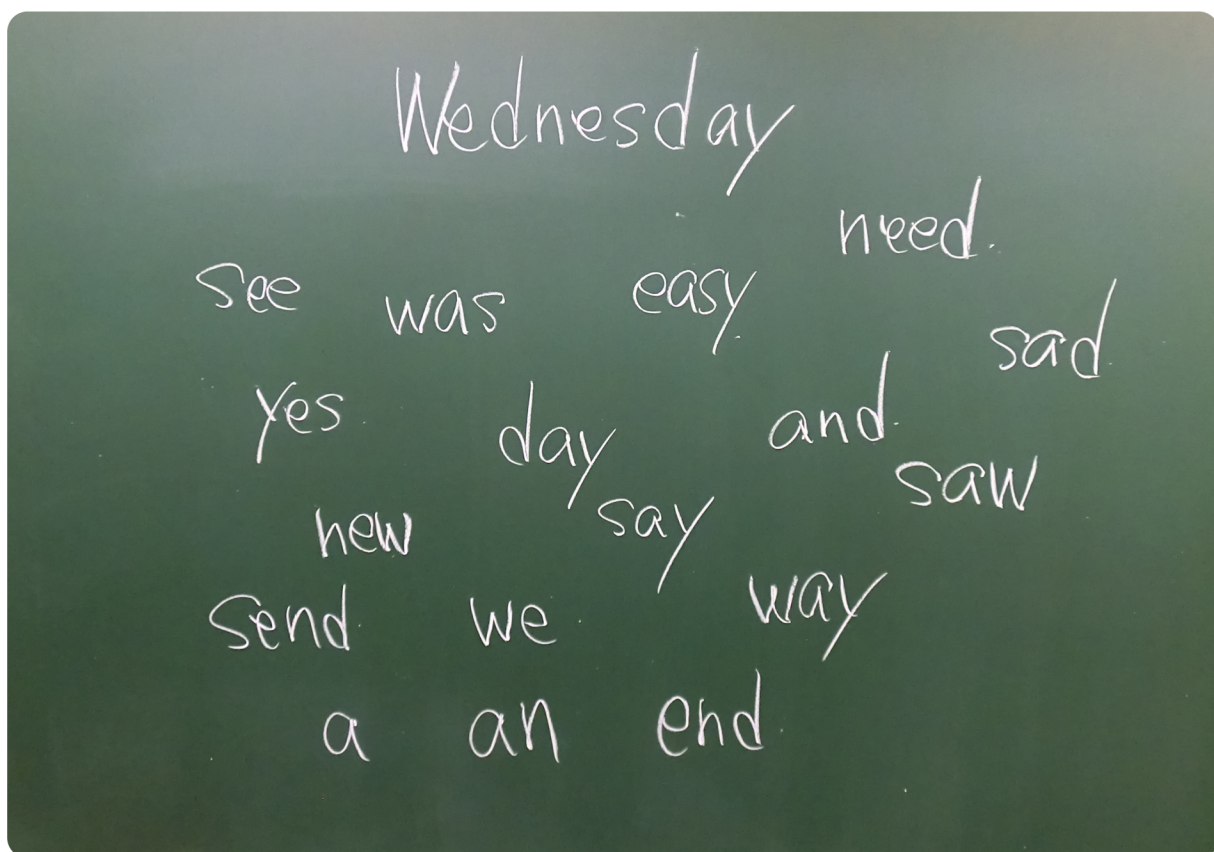


今回は、先輩の先生が取り組んでいて、生徒が英語に興味をもつきっかけになればと、たまに真似させていただいているものを紹介します。

それは、文字数の多い英単語から別の単語を作るというものです。

たとえば、“Wednesday”という単語の中にある文字を使うと、“way” “need” “yes” など、様々な単語を作ることができます。クラスに元気がない時でも、生徒が思いついた単語をどんどん言ってくれて授業が進めやすくなったりします。また、予想外にちょっとした時間ができてしまった時などにも行うことができます。同じ“Wednesday”でも、少し間をあけて行くと、前回より語彙が増えていることがわかることもあります。

次の写真は、以前“Wednesday”でこの活動を行った時に生徒が思いついた単語を黒板に書いたものになります。



このあと、ALT (AET) が“yen”という単語を追加していたのも、視点の違いでおもしろいなと感じました。

いくつかの長い単語で同じことをしていると、「英語で一番長い単語は何なのだろう？」などと興味が広がっていく生徒もいます。また、“listen”を並びかえると“silent”になるように、一部ではなくすべての文字を並びかえて別の単語を作ってみたい(アナグラム)などと考える生徒も出てきます。

参考になったかどうかはわかりませんが、「英語って楽しいな。」「英語が好きだな。」と思ってくれる生徒が増えるように、今日も出来ることを少しずつ行っていきたいと思います。